

# せっけいず 設計図

ウォーターライダーの設計図を確認だ。コース自体は、いくつかのパーツを繰り返し設置するだけ。慣れてきたら、コースを自由にアレンジしてみよう。

せっけいず  
設計図の  
使い方は  
10ページで  
解説!

正面図  
せつめんず



32 層目

1 層目

36

ウォーターライダー

1 層目

空色の羊毛

赤色の羊毛

紫色の羊毛

ソウルサンド

アカシアのハーフブロック

水源

正面図

2 層目

水源

黄色の色付きガラス板

3 層目

ガラス板

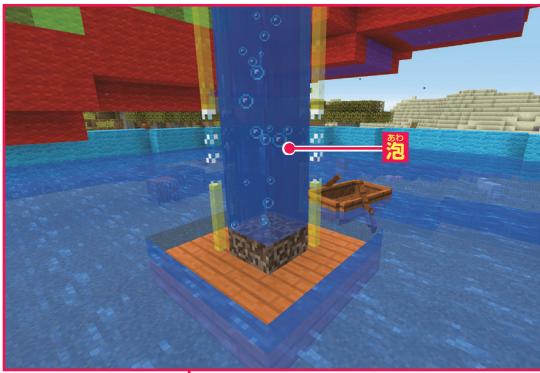
4 層目

152



← 設計図をPDFでチェック

詳しくは7ページで!

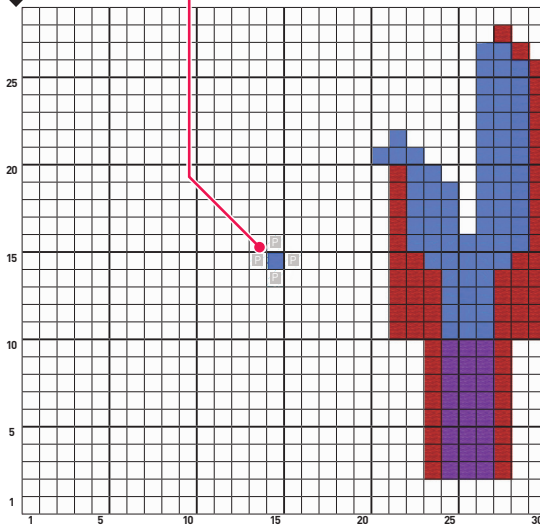


この部分が水流エレベーターとなる。下から上まですべて水源で満たすこと。ソウルサンドから出た泡が上まで届いていることを確認しよう。

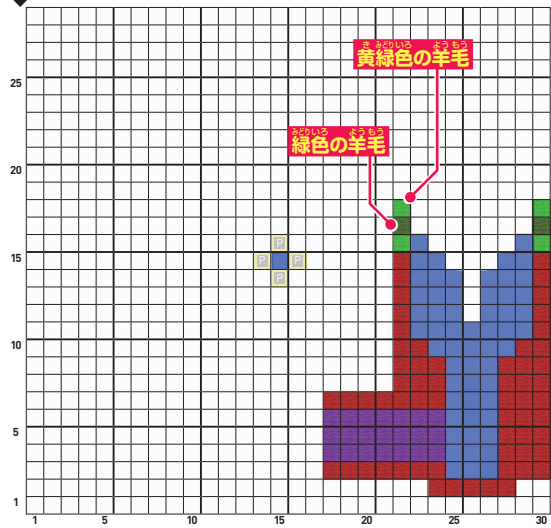
おもな使用ブロック

- アカシアのハーフブロック    □ クォーツのハーフブロック
- ソウルサンド    □ トリップワイヤーフック    ■ プルプアのハーフブロック
- レッドストーンランプ    □ ガラス板
- 水源    ■ 白色の羊毛    ■ 空色の羊毛    ■ 糸    ■ 紫色の羊毛
- 毛    ■ 緑色の羊毛    ■ 赤紫色の羊毛    ■ 赤色の羊毛    ■
- 黄緑色の羊毛    ■ 黄色の色付きガラス板

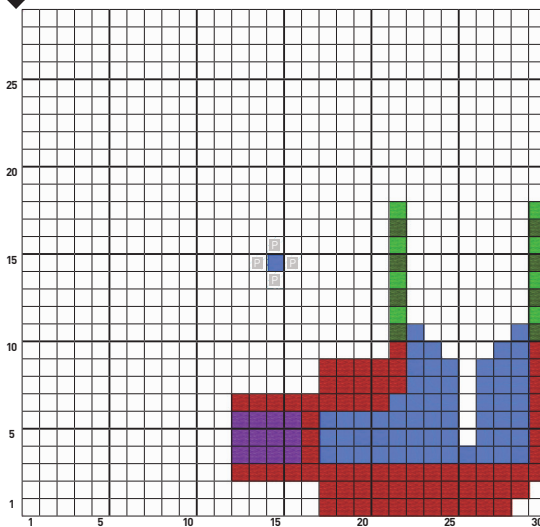
5 層目



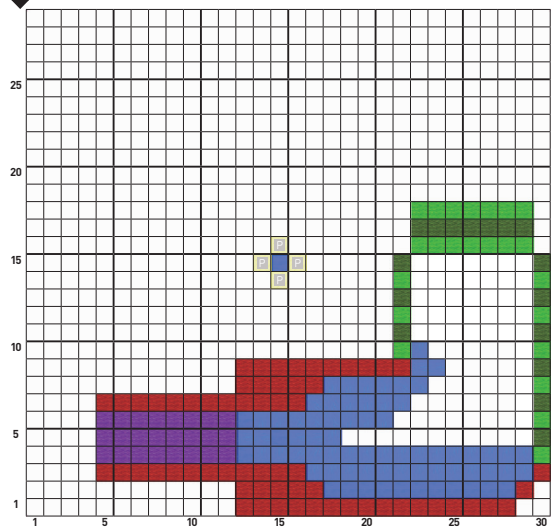
6 層目



7 層目

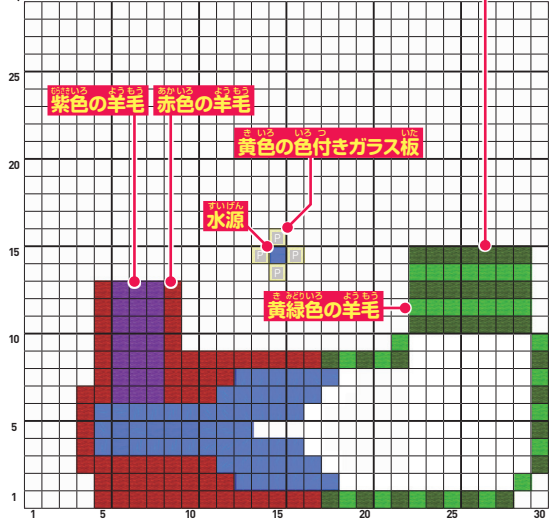


8 層目

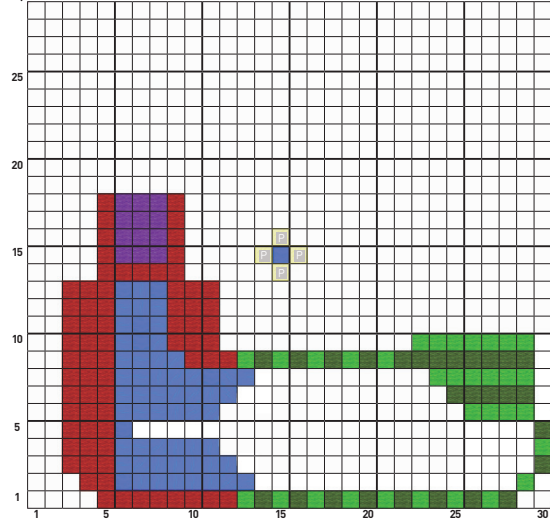




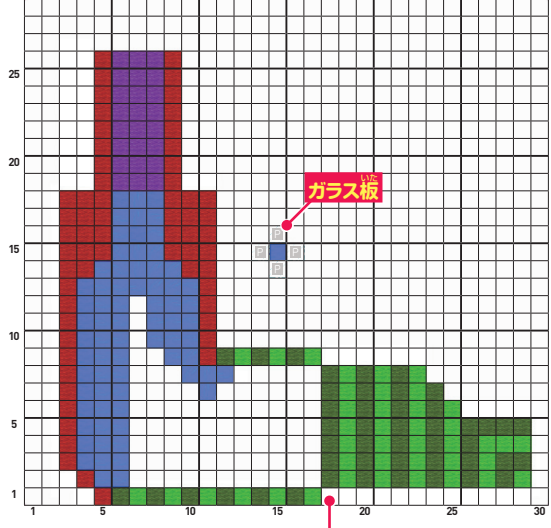
9 層目



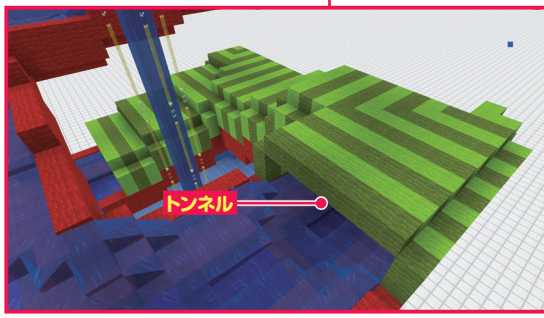
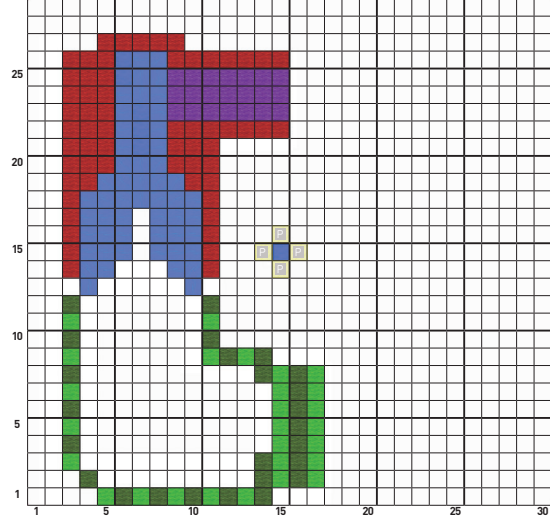
10 層目



11 層目



12 層目



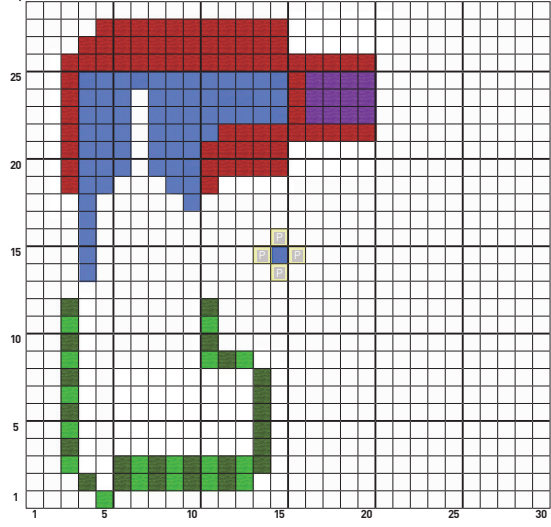
トンネル部分は、緑色と黄緑色の羊毛の縞模様となっている。カーブのところでは縞模様の角度も変えているぞ。



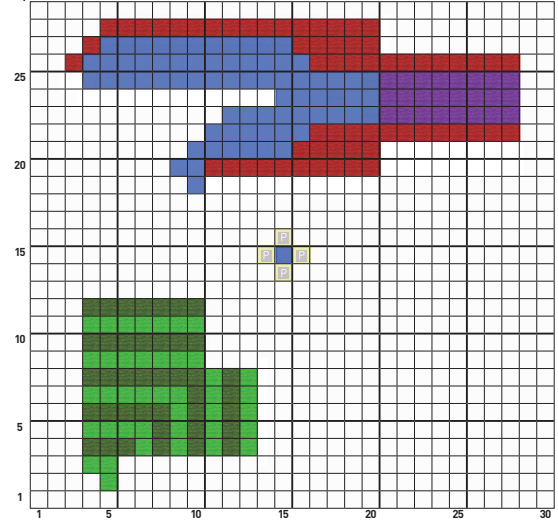
36

ウォータースライダー

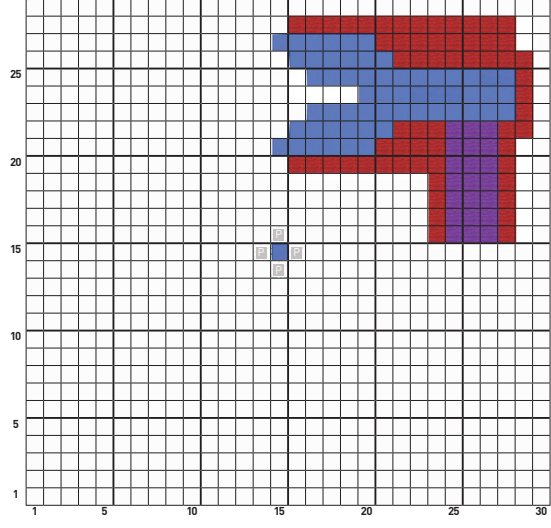
13 層目



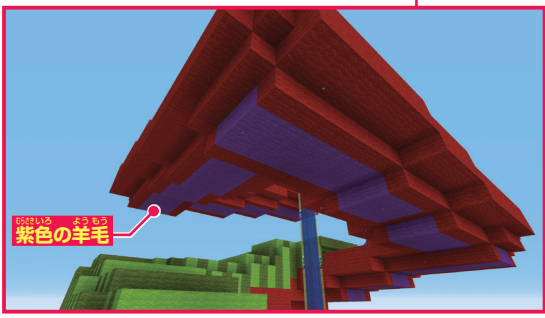
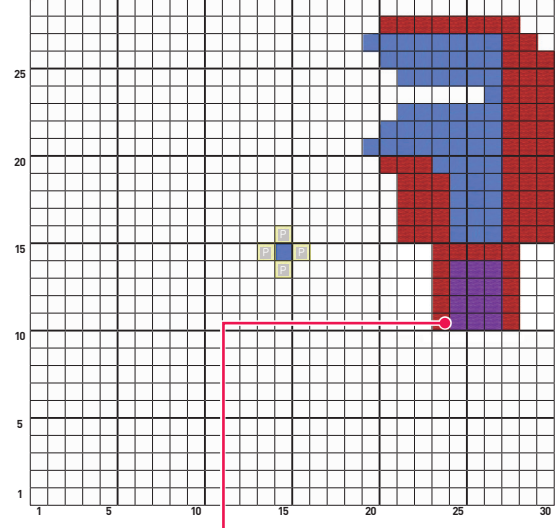
14 層目



15 層目



16 層目



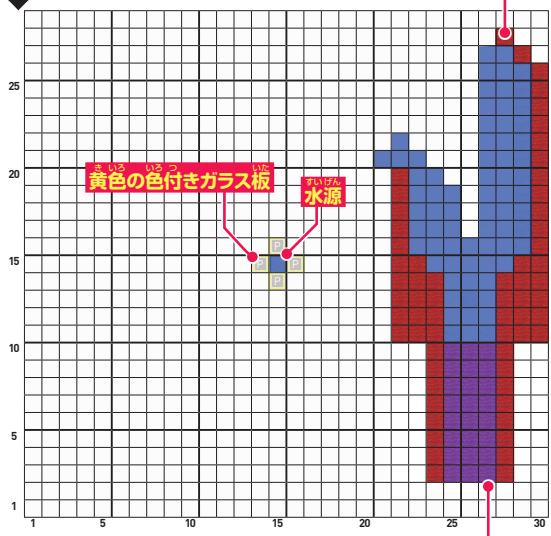
見えている紫の羊毛はコースの下部分に見えるラインとなる。コースを赤色だけにするよりも見た目の変化が出るのだ。

見えている紫の羊毛

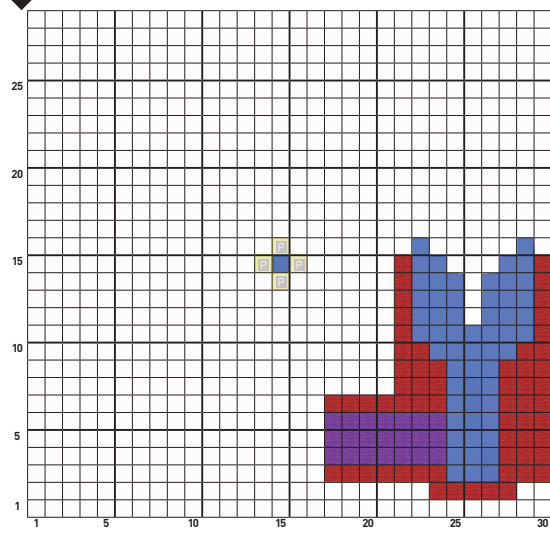




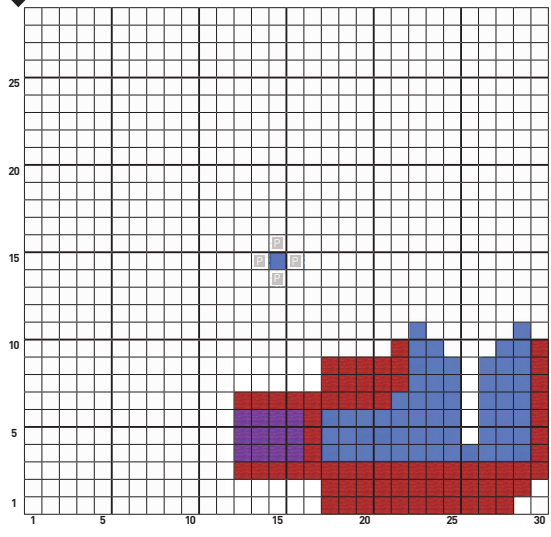
17 層目



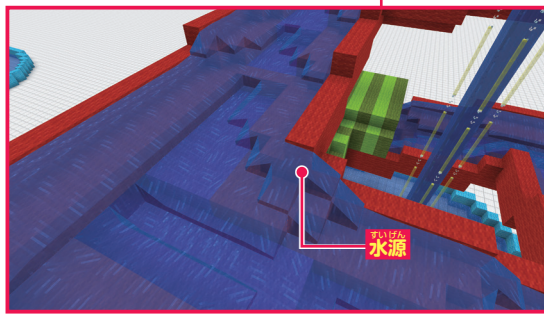
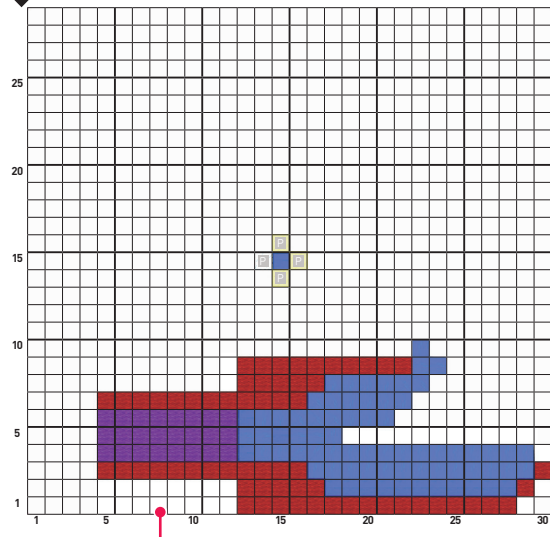
18 層目



19 層目



20 層目



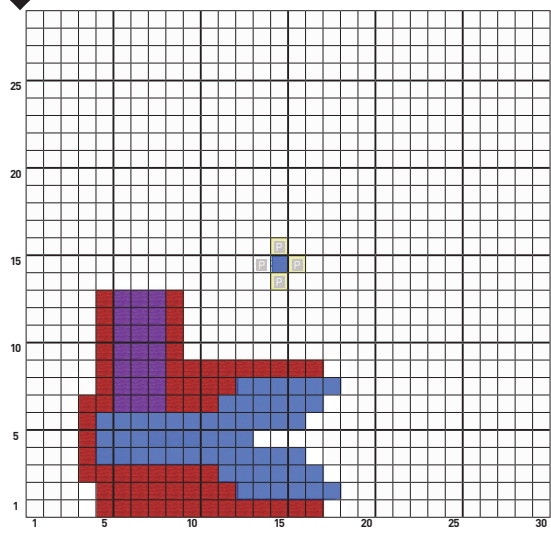
コース内に水源を設置する場合は、コースの壁の側面に設置していく。カーブ部分は左で示した位置にも水源を設置しておこう。



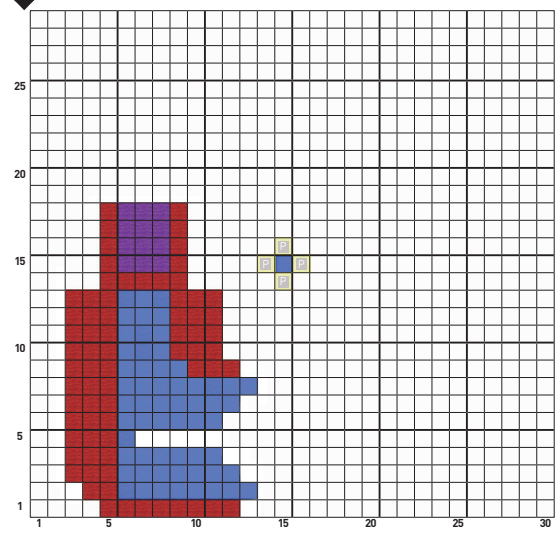
36

ウォーターライダー

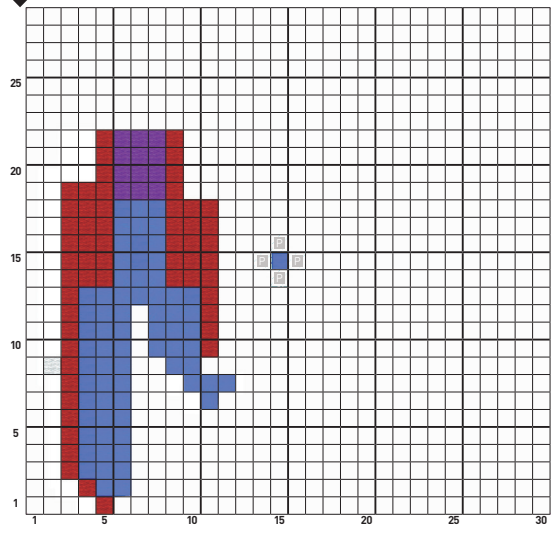
21 層目



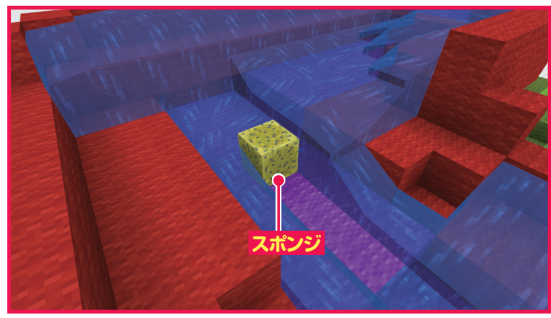
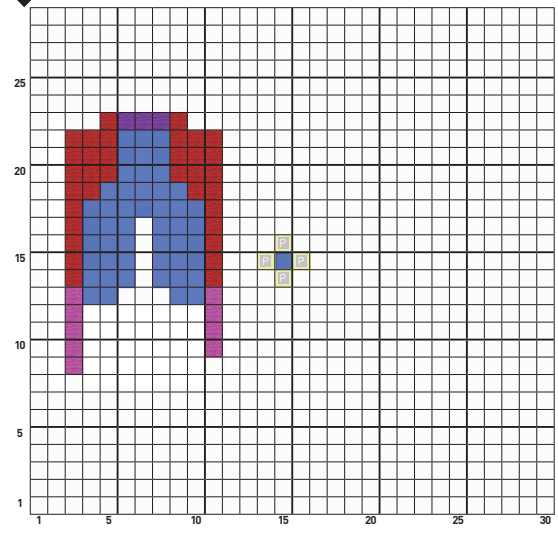
22 層目



23 層目



24 層目



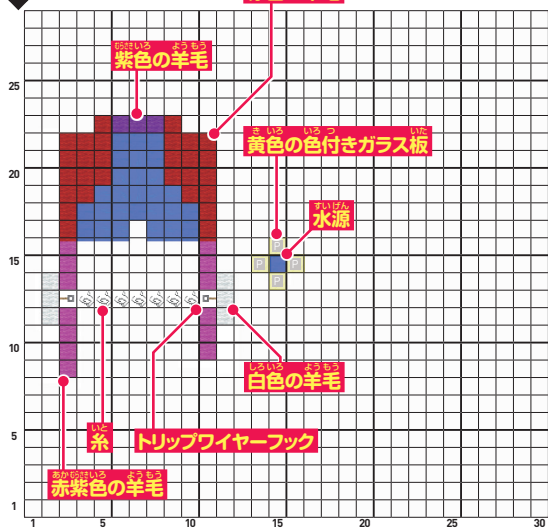
水源地の設置をやり直したい場合は、空のバケツだけでは汲み取りきれないことがある。そんなときはスポンジを利用しよう。水中に設置すれば、広範囲の水を吸収できるぞ。



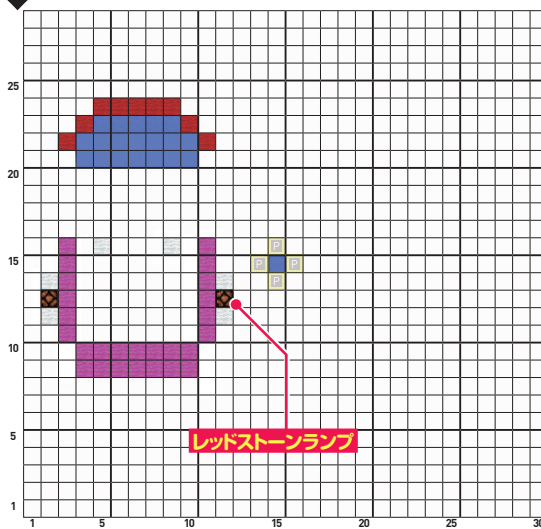
36

ウォーターライダー

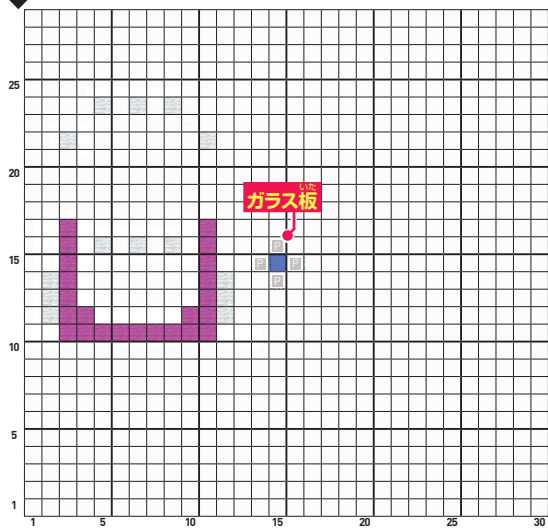
25 層目



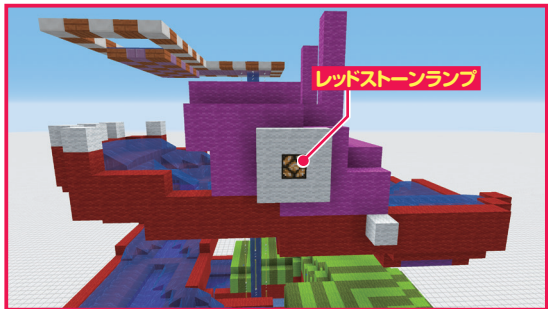
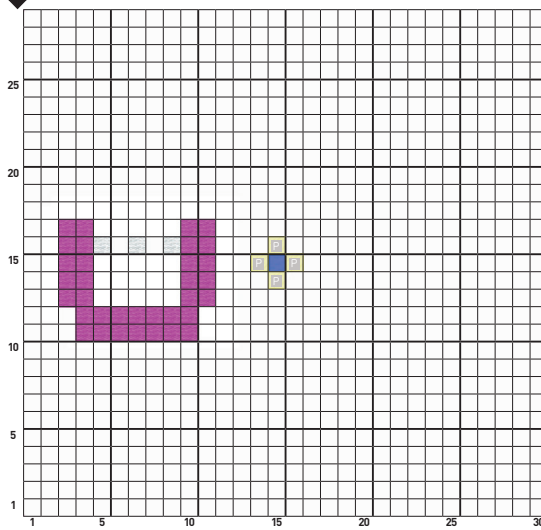
26 層目



27 層目



28 層目



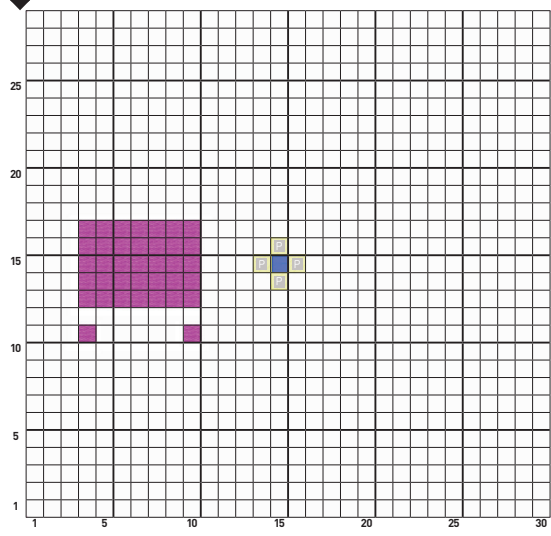
ヘビの頭の中には、両脇にトリップワイヤーフックが仕込まれている。プレイヤーがフック同士を結んでいる糸に触れると、ヘビの目(レッドストーンランプ)が光る仕組みだ。



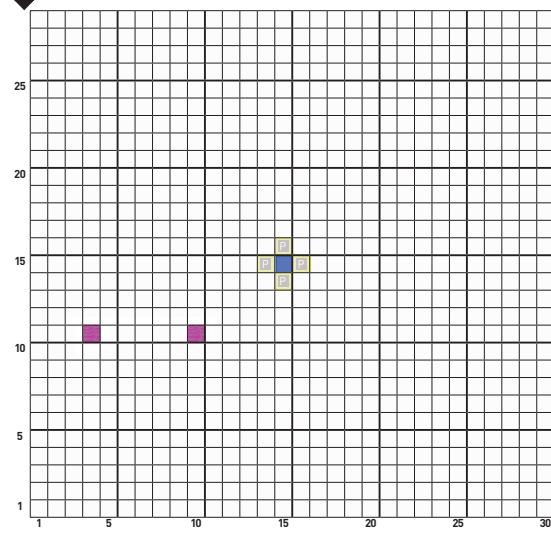
36

ウォータースライダー

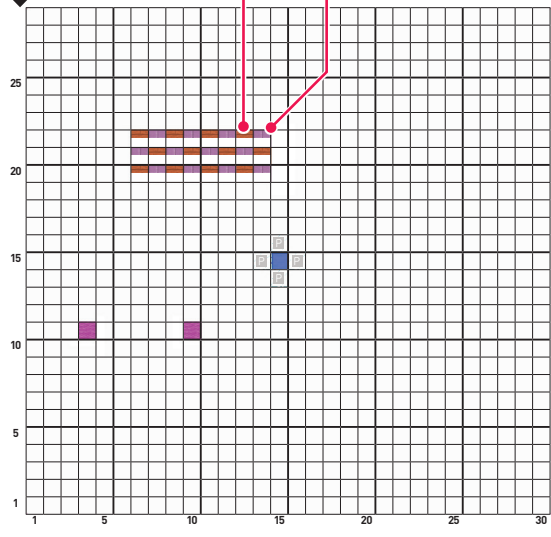
29 層目



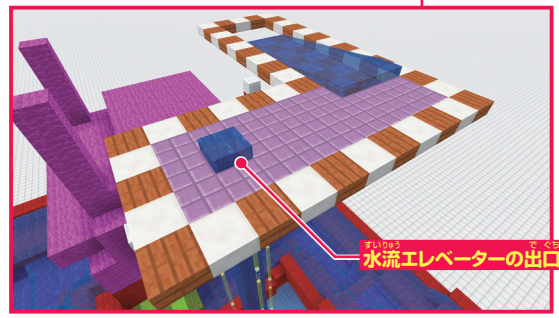
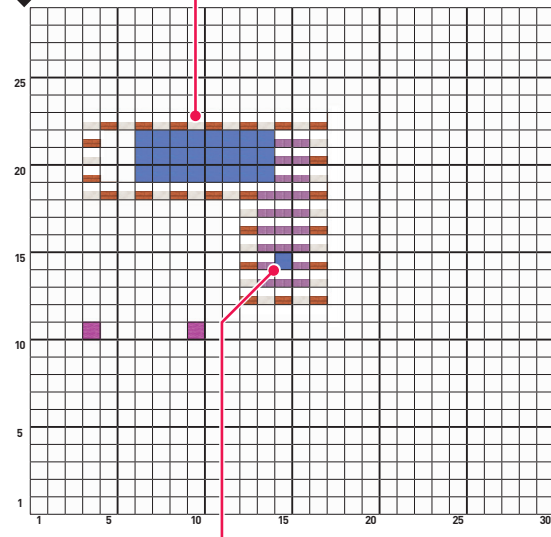
30 層目



31 層目 **アカシアのハーフブロック** **ブルバアのハーフブロック**



32 層目 **クォーツのハーフブロック**



この場所が水流エレベータの出口だ。一番下にあるソウルサンドの泡で浮上してくると、ここから出てくるぞ。

水流エレベーターの出口